

川口 & トンガ

町の歯医者さんが国際協力の道へ

「今から歯磨きをします！みんな校庭に集まってください」
 ここは、太平洋に浮かぶ島国トンガ。快晴の空の下、小学校の校庭に子どもたちが集まってきた。歯ブラシ片手に、横一列に整列。「一本一本丁寧に磨きましょう。イチ、ニ、イチ、ニ」。デンタルセラピストの掛け声に従い、歯磨きの練習が始まった。
 この歯磨き教室を企画したのはトンガ保健省の職員たち。そして彼らに協力するのが、日本のNGO、南太平洋医療隊だ。
 開発途上国で歯科医療を広めた。1998年、歯科医師や歯科衛生士、看護師などが集まって誕生した南太平洋医療隊。その中心となったのが、町の歯医者さん、埼玉県川口市にあるカワムラ歯科医院だった。歯科医師の河

笑顔を届ける歯磨き指導

歯磨きの習慣が根付いていない太平洋の島国トンガ。日本の歯科医院から生まれたNGO、南太平洋医療隊は、歯磨きを通じた虫歯予防に取り組んでいる。

村康二さんとサユリさん夫婦が77年に開業した小さなクリニックだ。「日本でも70年代は大人も虫歯だらけ。でも、永久歯の治療にも限界がある。子どものころから丈夫な歯にしていってほしいと、小児歯科を始めました」。
 そして、この状況は日本だけではなかった。世界には、歯ブラシもなく、歯医者さんにも行けない子どもがたくさんいる。海外への関心が高かった河村さん夫婦は仕事の合間を縫い、バヌアツで短期のボランティアを始めた。「途上国では虫歯があれば抜く治療が一般的。抜かなくていい歯まで抜



校庭に並んで歯磨きの練習。みんな元気いっぱいだ



「歯と歯の間に気を付けて磨きましょうね」。歯の模型を使いながら一人一人丁寧に指導する歯科衛生士の飯田さん



人懐っこい笑顔を見せる子どもたちだが、口の中には無数の虫歯が...

特集 市民参加 あなたの一步が世界を変える



[左]虫歯に苦しむ子どもたちを診察する康二さん。「子どもたちには歯で痛い思いをしてほしくないんです」

いてしまい、子どもたちを泣かせてばかりでした」。治療方法の違い。河村さん夫婦が直面した壁だった。
 次のボランティアで訪れたトンガも状況は同じだった。現地では歯ブラシは高価で、ほとんどの人は代わりに木の枝で表面の汚れをさっと落とすだけ。一人当たりの虫歯の本数は平均4、5本もあった。「町の普通の歯医者の方たちでも、この国の子どもたちの歯を守るためにできることを探したいと思いました」。そこで仲間と声

をかけて南太平洋医療隊を結成し、トンガで活動を始めることになった。
トンガ全土に広がる歯磨き
 歯磨きの習慣を身に付けてもらうにはどうしたらいいか。活動の第一歩として、南太平洋医療隊のメンバーは、地元の小学校や幼稚園などを訪れ、歯ブラシを提供して歯磨きの方法を指導することにした。しかし、どの子どもも歯磨きをほとんどしたことがない。まずは興味を持ってもらえよう、虫歯の恐ろしさや歯磨きの効果を伝えるため、繰り返し足を運んだ。
 その地道な取り組みは、トンガの保健省の歯科医師やデンタルセラピストを動かした。最初は「歯磨きなんて意味がない」と言っていた人も、日本の歯医者さんたちの熱意に押され、協力してくれるようになったのだ。巡回先を増やしながら、活動を8年間継続。子どもたちは進んで歯磨きをするようになり、虫歯の数はどんどん減っていった。
 しかし、まだまだ十分ではない。そう思った河村さん夫婦は、2006年、JICA草の根技術協力事業を通じて新たなステージへ。保健省の協力を得て、現地の歯科スタッフを巻き込み、対象をトンガ全土の小学校、幼稚園に拡

大することにしたのだ。
 そして日本からも、歯科医師や歯科衛生士、看護師が応援に駆け付けた。カワムラ歯科医院の歯科衛生士、飯田好美さんもその一人。「海外ボランティアにとっても興味があったので、カワムラ歯科医院に就職して2つの夢がかないました」。初めての海外で戸惑いもあったが、現地の歯科スタッフと一緒に歯磨き指導に取り組んだ。
 日本とトンガ、両国の努力が重なって活動は拡大。子どもたちは自分でお金を出して歯ブラシを買うまでに。活動は「マリマリプログラム」として全国で親しまれるようになった。マリマリはトンガ語で「笑顔」の意味。「虫歯で泣いていた子どもたちが、笑顔になっていった」からだ。
 さらに河村さん夫婦は、歯科保健や歯の磨き方などをまとめた子ども向けのテキストを作成。これが教育省に公式教材として認可され、全国の小学4年生の学習カリキュラムに組み込まれ保健の授業で使われている。
 「マリマリプログラムは、もう現地の人たちに任せて大丈夫。子どもたちにも口の健康を守る意識がしっかりと根付いてきました。町の普通の歯医者でも一生懸命やれば、多くの人を動かすことができるんですね」と、康二さん



「虫歯菌を退治しよう!」。なぜ虫歯になるのか、紙芝居で子どもたちに伝える